

令和4年度 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護理念は職員が毎日目の届きやすいホールや勤務表に掲示しており、理念に基づいたサービスを提供するにあたり、日々利用者との会話を持ちながら個々の思いを大切にし、生活のあり方を職員間で話し合い取り組んでいる。今年度もコロナ禍で職員と一緒に会話しながらの楽しい食事となる支援は控えめであったが、外出行事を少しずつ再開し、地域住民との繋がりへの支援を行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で外部との交流が難しくなり、地域住民との交流はできなかった。	・新型コロナで難しいとは思いますが、少しずつ取り組まれることを期待します。 ・感染等鑑みての未実施と思われることから、仕方がなしと考える。 ・事情を理解します。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	令和3年度の運営推進会議はコロナ禍の中、4回の開催であったが、推進委員の意見を生かし目標達成計画に繋げ、サービス向上に努めている。	・運営推進会議で外部評価を行うなど、推進委員の意見を取り入れる工夫をされていると感じます。 ・継続して取り組んでいただきたい。 ・その通りと理解します。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的開催される運営推進会議を通じて、村担当課(者)と情報交換するなど、連携を図っている。	・運営推進会議に市町村、地域包括支援センター職員が参画し、連携がとれていると感じています。 ・今後も連絡を密にとり、情報も収集しながら協力関係を築けていきたいと思っています。 ・継続して取り組んでいただきたい。 ・その通りと理解します。		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回会議を通して身体拘束の実態を確認している。また、定期的に研修に参加することで注意に繋がっているが、職員不足の時間帯に15分程の拘束の時間帯が発生した。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・会議、研修を通じて職員のスキルアップに努められていると感じます。ひきつづき対応の向上に努められますことを期待します。 ・職員配置後、突発事案が発生するとしても職員の負担が多くなると思います。拘束発生は、転倒、ベッド落下等の事故防止のためなど、状況により許されるのでは？ ・職員不足の中、多少の拘束が行われることは、仕方の無いことと思います。 ・十分に配慮した拘束だったかとは思いますが、その後の利用者様の様子はどのようなでしたか？
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護(虐待防止・身体拘束廃止等)に係る研修を定期的実施しており、職員全体で防止に努めている。		A. 十分にできている(5名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・研修を通じて職員のスキルアップに努められていると感じます。ひきつづき対応の向上に努められますことを期待します。 ・入所者の立場になり対応していると思います。 ・定期的な研修で防止されているようですが、定期的な見回りもできたら良いと思います。 ・高齢者介護を伴う業務は、昼夜の勤務体系からみても相当に身体的、精神的負担が大きく、職員のストレス過多となるものと思われます。それらが原因となり、高齢者虐待などに向かうことが無いよう、職員個々のメンタルヘルスのケアが十分になされているかな？とちょっとだけ思いました。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、成年後見制度を利用している利用者がいないため、現実的に必要性を感じるまでには至っていないが、権利擁護に係る研修から制度を学ぶ機会をもっている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用契約締結時や料金改定の際は、都度詳細にわたる懇切丁寧な説明を行い、同意を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者に関しては、日々の暮らしの中の会話や表情などから不安や不満につながる事があれば聞き取りし、解消に努めている。家族については電話連絡時に要望など聞き取り確認している。他、自己評価に係るアンケート調査を実施し、意見として出されたものを運営推進会議等で公表、検討している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(1名) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている(6名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、家族等の意見を聞き取ることに努められていると感じます。いただいた意見への対応(改善した内容)等を家族等へフィードバックすることで、安心感や満足度の向上につながると思います。検討してみてもはどうでしょうか？ ・家族からのお願いに対応している。 ・運営推進会議にもあまり出席できず申し訳ありませんが、会議等で出された意見について日常的に協議の上、運営に反映させていただければと思います。 ・利用者様、ご家族様の要望、意見を取り入れているようですが、どのような要望が主にあるのか公表できますか？
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定例(月1回)の部署会議や代表者会議を通じて職員の運営に関する意見・提案を聞く場を設けている。また、年度末に実施している職員個別面談の際にも様々な意見・要望等を聞く機会を設けており、可能な限り運営に反映させている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護職員を中心とした処遇改善、臨時職員から正職員への登用の推進、各種手当(資格手当・業務手当など)の改善を行うなど、働く意欲を持てるような環境条件の整備に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員のスキルや働きがいと、その処遇はバランスをとることが難しいと思われます。ひきつづきの取り組みに期待します。 ・処遇改善、各種手当の改善は職員の満足度がどの程度でAの十分にできているになるのでしょうか？ ・職員の皆さんには大変お世話になっております。できるだけ勤務条件の改善をお願いします。 ・職員の皆さんが100%満足とまでは難しいと思いますが、近いかたちになればと思います。とにかく働く意欲を無くさないようにだけはして欲しいと思います。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修計画に基づいて定期的な研修へ参加している。また、資格取得支援事業等を整備することで職員のキャリアアップの支援等を行い、資質向上に努めている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・計画的に職員のスキルアップに取り組まれていると感じます。外部でも活躍できる職員の育成を期待します。 ・定期的な研修参加により、職員の力量アップが図られていると思います。 ・研修会等への参加により、職員のスキルアップを図ってください。 ・資格取得支援制度等があることで、職員様にとっては安心できる職場だと思えます。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	県グループホーム協会や県北ブロック協会開催の定例会(研修会)、人事交流等は、コロナ禍により開催にはいたらなかった。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者ができる事を考え、可能な限り役割(家事等)を持って生活できる支援に努めている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、交流行事が実施できなかった。オンライン面会や窓越し面会を支援し、家族との関わりは持てている。	・(地域との交流と同様に)難しいと思いますが、オンライン等を活用しながら取り組みを増やせることを期待します。 ・コロナ事情がありますが、家族は十分に理解していると思いますので、今後も面会の支援と家族との関わりはお願いしたいと思います。 ・工夫して取り組んでいると思われる。 ・事情を理解します。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている ◎ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当の職員がアセスメントを行い、本人や家族からの希望や意向を聞き取りし、カンファレンスにて情報を共有している。本人からの確認が難しい場合は、家族からの情報収集に努め利用者本位に努めている。しかし、アセスメントが不十分であったり、業務の都合で利用者の意思に添えない時もあった。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている ◎ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月モニタリングを行い、ケアカンファレンス時に本人がよりよく暮らせるようケアプランについて再検討している。アセスメントやケアプランについても担当職員や計画作成担当者任せきりにするのではなく、出席した全職員で再アセスメントしプラン作成に繋げている。今年度から家族もカンファレンスに参加していただき、プランに反映している。	・チームでのケアに取り組んでいるように感じます。地域との交流等が再開されれば、そういった取り組みをされている様子が外部にも伝わって施設のイメージアップにもつながると思います。 ・今年度から家族もカンファレンスに参加しているが、可能であれば本人や必要な関係者も参加しケアプランの検討ができれば良いと思う。 ・継続して取り組んでいただきたい。	A. 十分にできている(1名) ◎ ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員全体で取り組まれていると感じます。ひきつづきの取り組みに期待します。また、外部の意見を取り入れることで新たな気付きがあると思うので、ご検討ください。 ・介護計画に家族が参加してケアプランを検討できている。 ・これまで同様に継続しての取り組みをお願いします。 ・今後も継続していただければと思います。(とても良いと思いました。)

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	第三者が読んでも理解できるようなケース記録に努めている。また、今後のケアに繋がられるよう表情などの細かな情報も具体的に入力するよう努めている。また、ケース記録を確認したり申し送りノートや口頭で情報を共有し、実践や介護計画に活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員間の情報共有の中で利用者様が病院の診察を受けた時の内容等も全員に伝わっているのでしょうか？ ・忙しい業務の中で記録を作ることは大変だと思いますが、ひきつづき取り組まれることを期待します。 ・文書による情報の共有化をお願いします。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービスの多機能化とまでは至っていないが、看取り対応や状態低下の方の対応の際に併設事業所から協力を得るなど、他事業所との連携ができています。	・今までどおり、一人ひとりのニーズや状況に応じたきめ細やかなサービスの提供を期待します。 ・現状で問題がなければ良いと考える。 ・その通りと理解します。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	立地的に地域資源が乏しい状況にあるが、コロナ禍の中、予定していたボランティア活動も実施できなかった。その中でも行きつけの美容院で理髪等希望された方には本人の意向をくみとり、支援している。	・インフォーマルサービスという視点では資源が少ない地域ですが、サービスとして確立していない人や物などはたくさんあると思います。視点を変えると取り組みは豊かになると思います。 ・感染防止を図りながらの活動を考えてみても良いのではと考える。 ・事情を理解します。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関への受診については事業所に対応している。その他、遠方のかかりつけ医への受診は原則家族対応をお願いしているが、都合により事業所でも対応しており、受診結果については適宜家族へ報告するなど、情報を共有している。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院した際には情報交換を密に行うよう心がけている。また、入院中の居室についても、実費負担ではあるが、そのままの状態ですべても迎えられる事ができる体制をとっている。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(5名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医療機関との連携は、法人全体で統一した対応をすることで事務負担の軽減につながると思いますので、ご検討ください。 ・入院時の救急対応、病院対応、付き添いながらの家族対応、職員、管理者を含め良くできている。 ・例えば長期入院になった場合、居室の有効性はどのくらい待てるのでしょうか？また、決まっていますか？
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用開始(契約)時に重度化や看取りに関する意向確認を行っている。状態低下の見られる利用者については、嘱託医より家族に対し説明していただくなど、他のサービス利用を含めて今後の方向性についての話し合いを持つようにしている。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(4名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用開始時に重度化や終末期について確認しているが、その時だけの確認ではなく、数年に1回など、定期的に確認しても良いと思う。 ・身体の状態低下による対応は、施設職員と家族間で情報共有されている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時や事故発生時の対応等に関するマニュアルは、職員の見やすい場所へ掲示し、また、発生時に備え内部研修等で定期的に再確認している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各種災害を想定した防災マニュアルを作成するとともに、母体施設との合同避難訓練(年2回)を実施している。事業所内での火災発生時の避難誘導についてもマニュアルを整備し、定期的に訓練(部分)を実施している。また、災害時の備蓄についても見直し、定期的に補充、点検を行っている。地域との協力体制については事業所からの働きかけは消極的となりがちで、不十分である。	・施設、職員の皆様の取り組みに感謝いたします。引き続き、安全安心な施設運営をよろしくお願いいたします。 ・災害が発生した際は(近隣に)声をかける等して協力したいと思います。 ・アルコール消毒液での火災も想定されるので、留意してほしい。 ・災害時の地域との連携は必要不可欠だと思います。練度の向上を期待します。	A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・認知症の方を安全に避難させるのは大変だと思います。ひきつづきの避難訓練の実施と、地域の方々に理解いただく取り組みをご検討ください。 ・災害は想定を超えることある。マニュアルは頭の中に行動は体で覚える。地域の方の協力も必要。 ・災害が発生した場合、少ない人数で全員を避難させることは大変だと思います。日頃の訓練の実施により、万が一に備えて欲しいと思います。 ・災害状況にもよるとはいますが、協力したいと思います。

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束廃止や虐待防止・認知症ケアについての内部研修を行い、人格の尊重や接遇(丁寧な言葉使い)について触れ、プライバシーに配慮した言葉遣いを心がけているが、忙しい時などに不適切な言葉が出てしまうこともあった。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の方一人ひとりの尊厳を意識した対応を継続されるよう、職員の研修等に取り組みられることを期待します。 ・身体拘束は入所者を守るために必要最低限必要と思う。接遇において丁寧な言葉づかいだけでは、入所者のわがままを通すことになるかもしれない。 ・大変なお仕事の中で、時にはきつい言葉も出ることもあると思います。思いやりのお声がけをお願いします。 ・「不適切な言葉が出てしまう」とありましたが、職員さんが少ない人数の中でのお世話をしていると思いますので、やむ無くではと心をお察します。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限り本人の生活リズムを尊重した対応を心がけている。入浴に関しては業務の都合等で職員の都合を優先している時もある。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	食事作りは業者へ委託になっており、誕生日食や希望者は実施できていない状況にあり、利用者の楽しみも減っていると思われる。準備や片付けは特定の利用者になりがちではあるが、できる範囲で協力していただいている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(2名) C. ③あまりできていない(4名) D. ほとんどできていない	・食べる事が好きな人、作ることが好きな人、嗜好は人それぞれで対応が難しいとは思いますが、利用者の意向を取り入れる工夫に期待します。 ・誕生日食(希望した提供)が難しいのであれば、本人が好きなおやつ(饅頭など)と一緒に作ってみてはどうでしょうか？ ・食が細く、時間をかけても食事の進まない入所者に、個別に対応してくれている。 ・食事を楽しみにしている方も多いと思います。時節旬にはそれなりのものをお願いしますが…。お手伝いを楽しみにしている方もいると思いますので…。 ・職員さんが食事を作っていると思っていましたが、いつから業者の委託に変わったのでしょうか？

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	疾病のある方には摂取量や栄養バランスに配慮し健康維持を図っている。また、一人一人の食事・水分量の確認を行い、低下時は代替品の活用や水分量確保に努め、必要に応じて医師に相談するなど栄養補助食品等も活用している。個々の摂取状況に合わせた食事形態も工夫している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯磨きについては朝・昼・夕3回実施している。協力医療機関である歯科診療所より歯科衛生士が口腔指導に訪れ、本人の状態に応じたブラシや用具の使用など口腔ケア指導を受け、必要に応じて歯科受診対応している。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・歯科衛生士の口腔指導などを取り入れ、工夫されていると感じます。ひきつづきの取り組みをお願いします。 ・上下総入れ歯のため、義歯ブラシでの洗浄だが、職員がうまく対応してくれている。 ・口腔ケアはできていると思われませんが、利用者様の中には入れ歯の方もいると思いますが、入れ歯の殺菌もケアされているのでしょうか？
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	失禁のある方でもできるだけトイレでの排泄が自立継続できるようパットの種類を工夫し、また、トイレでの排泄が可能な方については排泄パターンを把握しトイレ誘導を行い、トイレでの排泄が維持できるよう支援している。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自力での排泄を促す工夫をされていると感じます。ひきつづきの取り組みをお願いします。 ・年齢とともに失禁等あることの情報提供あり、自立のためにと立てられた目標ができなくなっている現実と、職員の皆様の対応に助けられている。 ・利用者様によってはトイレの回数が多い方もいると思いますが、できる限りの支援をお願いしたいと思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	曜日や時間帯が決められており、一人ひとりの希望やタイミングに完全に合わせているとは言えない状況にあるが、本人の希望を聞き取りし温度調整等適宜行っている。また、入浴剤使用や音楽を流したり、会話をする等、工夫しながら楽しい入浴となるよう努めている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夏場はエアコンがホールにしかないため暑そうな時もあった。室内の温度や衣類・寝具の調整を行い、心地よく休めるよう工夫している。また、食後の団欒とした時間もあり、好きな時間に休むことができている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各担当職員はアセスメント時に薬の種類、作用等を一覧表に書き出すことで、服薬の把握につなげている。		A. 十分にできている(5名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりの状況に合わせた工夫をされていると感じます。薬剤師からの指導も検討してみたいかがでしょうか？ ・薬の変更により、飲む回数が増えたこと、呑み込みが下手なところを工夫してもらっている。 ・大事なことです。間違いの無いようお願いします。 ・利用者様の薬が切れることの無いよう、薬の日数管理(残り分)もお願いしたいと思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のできるお手伝いを役割の一つとして捉え、やりがいを持てるよう支援している。他、歌が好きな方、静かな環境を好む方など、個々の好みに合わせ、音楽・新聞・広報誌、パズルなどを提供し、他、定期的にイベント行事を実施することで楽しみや生きがいに繋がるよう支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりに合わせた対応をとられていて、良い取り組みと感じます。 ・コロナの影響によるストレスを溜めないよう努めていると考える。 ・その通りと理解します。 		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度も多くの外出行事を計画したが、自宅訪問を目的とした個別的な外出支援のみで、コロナ禍の中、実施が少なかった。その中でも施設内での活動を工夫し、気分転換が図れるよう支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、馴染みの人との交流を含めて、少しずつ取り組めるようになることを期待します。 ・日常的な外出とは、「おやつが無くなったから買い物に行く。」というようなことだと思う。そんな日常的なことができれば良いと思う。 ・コロナの影響によるストレスを溜めないよう努めていると考える。 ・事情を理解します。 		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	金銭の自己管理の希望ある方には普段から現金を所持して頂いている。外出があまりできなかったため、お金を使える支援はできなかった。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話の希望は殆ど聞かれないため行っていないが、オンライン面会にてビデオ通話は行っている。携帯を持っている利用者は家族に電話をしている			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関や食堂のテーブルにも季節の花を飾るなど癒しになるよう工夫し、また、季節を感じられる掲示物を作成・掲示している。廊下やホールには椅子を多く配置することでいつでも休む事ができるよう配慮し、ホールでは天窓から柔らかい光が差し込み、天候に応じ照明等で明かりを調整するなど、居心地よく過ごせるように自然な雰囲気を演出できている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・季節感を意識した装飾や照明等での明るさ調整など、工夫されていると感じます。ひきつづき、自宅に居るような居心地の良い空間づくりに取り組んでください。 ・コロナ継続により建物内への出入りが出来ず、共有空間での家族との触れ合いが早く実現できますように。 ・食堂周辺は明るく、楽しく過ごせる場ですので、優しい音楽が流れているとか、テレビではビデオを流すとか工夫されているのでしょうか？(できる状況か？)
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いを感じ取れるよう、日々寄り添い会話を行い、一人ひとり自分のペースで生活できるよう支援している。思いや願いがかなえられていない側面もあった。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時のアセスメントや会話の中から、これまでの生活の様子や習慣などを確認し、本人の思いにより一層近づけるよう努めている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
42	本人主体の暮らし	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通院に関しては家族が対応できない場合は通院支援を行っている。また、毎月の医師の往診や、体調不良時には看護師からの指示を受けながら、適切な対応ができている。		A. 十分にできている B. ほぼできている(7名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月往診があるようだが、その報告を受けたことがない。毎月でなくても良いが報告はあったほうが良いと思う。 ・利用者の方の情報については、職員間で共有できていると思いますので、ひきつづきの対応をお願いします。 ・情報の共有化が必要。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事や入浴については、拒否等みられた際は無理強いせず、時間をずらすなどして対応しており、個々のペースでゆったりと過ごすことがおおむねできている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅で使い慣れていた家具やお気に入りの洋服など持参していただくよう働きかけているが、持ち込みは少ない。家族の写真を飾るなど、本人が安心して暮らすことができる心地よい空間となるよう配慮している。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(4名) C. あまりできていない(1名) D. ほとんどできていない	・自室を詳しく見ることができていないので、本人にとって何が必要で、何が不足しているのかよく分からない。 ・ご家族の協力をいただきながら、環境を整備してくださることを期待します。 ・必要と思われるものは職員との会話で対処できている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で、外出の支援は難しい状況にあり、地域の催事には参加できなかったが、その中でも個別的な外出支援を行っている。	・難しいとは思いますが、少しずつ…。 ・工夫しての取り組みができていると考える。 ・事情を理解します。		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に歌を歌う、毎日新聞を読む、散歩や外気浴をする、家事手伝い、毎日体操をする等、日々の日課がある方もおり、自分の好きな事、やり続けたい事を継続できている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者間や職員と日々談笑している。余暇活動では楽しそうに笑顔で参加しており、また、家事手伝いでは、いきいきとした様子がみられる方もいる。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(6名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌で楽しく過ごしている様子を拝見している。ありがたいと思っている。 ・コロナ事情もあり、現在余暇活動はどのようにされていますか？ ・ひきつづきの取り組みに期待します。 ・コロナで交流会等できないが、楽しそうな写真の提供は有難いです。 ・利用者様の中で歌が好きな方がいるようですので、カラオケができると良いですね。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で、実施できていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響を気にすることなく活動できる日が早く来ることを期待します。 ・感染状況を踏まえて取り組んでもらいたい。 ・事情を理解します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方の古くからの友人等と面談機会をオンラインで取り組めると良いのでは？と思います。“コロナだからできない”ではなく。“コロナ(でも)できる”を探してみることをご検討願います。 ・コロナによる行動制限が早くなくなれば良いですね。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で、地域の人々との交流は実施できていないが、職員とは良好な関係性が築かれ、一日が良かった、楽しかったと思えるよう日々考え、支援している。安心の日々を過ごすことができていると思われる。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ禍だからできる取り組みがある様に思います。感染症対策を徹底しながら、引き続きより良い施設運営をお願いします。 ・「家に帰りたい。」との訴えが聞かれないうのは、現在安心して生活できるからだと思う。そのような環境で過ごせることに感謝している。 ・長期間に及ぶコロナの対応において、創意工夫しているが感じられますので、今後も努力してもらいたい。 ・その通りと理解します。 	A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(5名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも近隣の外出支援はされているようですので、利用者様は楽しみの一つであると思います。今後も支援、大変かと思いますが、頑張ってくださいと思います。 ・概ねできていると感じます。コロナ禍で制約されるかとは思いますが、工夫しながら施設運営に取り組んでくださいますようお願いいたします。 ・グループホームに感謝しています。 ・コロナ禍でもあり、入所してから2年弱になるが居室に入ったこともなく、見てみたいとの思いもありますが…。

